

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」<sup>ほうそうげんこう</sup>放送原稿（1月23日（金）放送分）

FMラジオ ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。<sup>かごしまけんりつあまみと</sup>鹿児島県立奄美図書館です。

今朝は、「図書館アラカルト」と題して、「奄美図書館の特別コーナー」というテーマでお送りします。

どの図書館にも、その図書館を特徴づける「特別コーナー」が設けられていますが、私たち奄美図書館にも自慢の「特別コーナー」があります。大きく二つに分けて、「常設展示コーナー」と「課題解決支援コーナー」、つまり「ある問題で困っていること、疑問に思っていることなどを解決に導くための本がたくさん集まっている本棚」があります。

まず、「常設展示コーナー」について紹介しましょう。

奄美図書館の正面玄関を入って右手に進むと、「島尾敏雄記念室」<sup>しまおとしお</sup>があります。奄美図書館の前身、県立図書館奄美分館の初代館長であり、近代文学の代表者の一人である島尾敏雄氏の業績を記念して、平成21年の開館と同時に設置されました。経歴年表や幼年時代、<sup>かかげるまじま</sup>加計路麻島従軍時代など、各年代の写真や作品が展示してあります。また、旧分館長住宅の居間の復元やコーナーの出口付近には、島尾氏の著作や彼の文学仲間、家族の著書を置いています。赤いラベルの<sup>きんたいしゆつ</sup>禁帯出図書以外は、貸し出しができますので、ぜひ借りてお読みください。

2階に上がると、左手通路突き当たりに「郷土コーナー」があります。奄美・沖縄の自然、文学、歴史、方言、島唄、経済などに関する書籍を約5000冊を置いています。また、復帰協議会会議録や小学生の文集、講和条約第三条撤廃署名簿、<sup>やまだこうさくじきひつ</sup>山田耕筰直筆の「朝はあけたり」の楽譜など、奄美群島日本復帰運動に関する資料がガラスケースの中に収められています。そして、以前紹介したように奄美の文化を代表する5人の先人の業績を<sup>けん</sup>顕彰するパネルと関係書籍を展示しています。奄美の歴史に興味がある方にはぜひ見ていただきたいコーナーです。

3階には、三つの「特別コーナー」があります。階段を上って右手すぐの本棚に「今月の新着図書」とともに「<sup>あくたがわ</sup>芥川賞・<sup>なおき</sup>直木賞受賞作品」があります。今年も1月15日に両賞の発表がありましたが、これまで読み逃した<sup>のが</sup>ベストセラーをぜひお読みください。

この「芥川賞・直木賞受賞作品」のすぐ右隣には、中学生や高校生に読んでほしい本を集めた「ヤング・アダルトコーナー」、略して「YAコーナー」があります。中高生が主人公になっている青春小説や推理小説、または自分を見つめ直すことのできる思想や評論の本もあります。さらに小さい子どもたちに読み聞かせをするための絵本もありますので、中高生の皆さん、どうぞ立ち寄ってみてください。

そして最後の「特別コーナー」として3階にあるのが、右手の円柱に掲示してある写真と経歴年表が目印の「<sup>かいおんじ</sup>海音寺コーナー」です。鹿児島県出身の偉大な時代小説家である海音寺潮五郎氏の業績を記念して、平成25年に設置しました。代表作である『武道伝来記』や『天と地と』はもとより、他の時代小説作家たちの作品や平安期から江戸期、明治期、現代にいたる歴史本なども集めていますので、激動の時代にタイムトラベルしてみたい

かがでしょう。

次に「課題解決支援コーナー」を紹介します。近年、図書館の役割として、本の貸出を中心としたものから、地域の知の拠点となり、個人や地域の課題を解決していくため、情報や資料を収集し、関係する人と人とをつなぐという役割が、求められるようになってきました。奄美図書館としても地域の皆様が、どのような分野に関心をもっておられるかを検討するため、一昨年、アンケート調査を実施し、昨年末、五つの「課題解決支援コーナー」を設置することとしました。

以前、奄美図書館には同様の趣旨の四つの特設コーナーを設けていましたが、規模が小さくあちこちに分散していたので、新しい五つのコーナーを、2階「郷土コーナー」の手前に、規模を拡大して配置しました。

まず、利用者の要望が多かったのが「子育て・教育支援コーナー」です。子どもの名付け法から離乳食、初めての育児などの本を取りそろえています。また、ファミリーサポートセンターからのチラシもおいてありますので、御利用ください。

その隣には、「医療・福祉支援コーナー」があります。最先端の医療や福祉の法律、年金相談、介護サービスなどに関する本を集めました。

この二つのコーナーの裏側に、「ビジネス支援コーナー」があります。資格取得や会社を設立する方法、企業情報、なるにはシリーズ、面接の受け方、ビジネス文書などの本が並んでいます。特にこれから職業を選んだり、事業を起こそうと考えている若い人たちに利用してほしいと思います。ソファもありますのでゆったりと読むことができます。

そしてその横には、「進学支援コーナー」があります。過去5年分の鹿児島県公立高等学校の入試問題や大学受験雑誌、各高校や大学、専門学校の入学案内パンフレットが置いてあります。4階学習室に来たついでにぜひ立ち寄ってください。

最後は、「世界遺産コーナー」です。平成29年の奄美・琉球の世界自然遺産登録をめざして、その候補地として今のうちに考えておくべき課題を考え、私たちの意識を高めるために、昨年夏に設置しました。世界中にある世界遺産の様子や観光、自然保護、ゴミ処理の問題、行政・民間のあり方などを学習してもらうための資料を多数そろえています。将来世界中の人々がやってくることを想定し、インフラ整備のための自然破壊と自然保護をどうすべきか、地元経済の発展をどのようにしていくかなどを、個人やグループで学んでいただければと考えています。

実は、これらの「課題解決支援コーナー」の<sup>おおもと</sup>大本は、図書館の業務の一つである「レファレンス」、日本語で「調査相談業務」に当たるものです。利用者の課題・疑問の相談に対して、カウンターの司書が、最終的な結論までは提供しませんが、その答えに近づく図書資料を提供し、課題解決のお手伝いをしていくものです。「課題解決支援コーナー」は、その中でも特に頻度の高い分野を集約したものと考えていただければよいでしょう。

このように図書館は、本の貸し出しだけでなく、利用者の皆様の問題解決に役立つ役割もあるんだということを知っていただければありがたいです。皆様の御期待に応えられるよう、愛される図書館をめざして、私たち職員もますます研修に励みたいと思います。

以上、奄美図書館でした。また来週をお楽しみに。